

2021年4月15日

内閣府 生命倫理専門調査会 資料

一般社団法人こいのぼり理事 篠原智昭

ミトコンドリア病患者・家族として

ミトコンドリア病・こいのぼり

「核置換技術を用いるミトコンドリア病研究」について、
患者・家族として希望すること

(1) ミトコンドリア病の生殖補助医療を研究する医療機関が増え、
患者さんが正しく生殖補助医療を理解できること

(2) 提供者の意思が尊重されるインフォームド・コンセントの体制であること

(3) 医療機関(医学部)をはじめ、さらに多くの研究者が研究に参加できる体制